



# Appleハードウェア における Google Chrome活用術

Mac、iPadおよびiPhoneで  
Chromeを導入&セットアップ  
するための決定版ガイド



Chromeは、Googleがデスクトップおよびモバイルデバイス向けに提供しているブラウザで、20億人以上のユーザーによって利用されています。仕事や勉強にデバイスを利用するワーカーや生徒が増える中、Chromeはユーザーの生産性の面においてますます重要な存在となっています。また、エンタープライズや教育機関においても、ユーザーとオンラインリソースを安全かつセキュアにつなげるために活用されています。

## 単なるブラウザではないChrome

拡張機能やポリシー管理機能、多数の対応プラットフォームを持つChromeは、標準的なブラウザの域を超えた存在となっています。Chromeの持つ柔軟性と拡張機能は、安全性やセキュリティに妥協することなく自分に合った方法でインターネットを活用したいと願うエンドユーザーにパワフルなコラボレーションおよびカスタム機能を提供してくれます。



## エンタープライズでAppleをサポートするChrome

エンタープライズ向けのソフトウェアを開発および導入する際に開発者やMac管理者が考慮しなければならない事項には、インストーラパッケージの種類、配布、アップデート方法、設定管理、ユーザのプライバシー管理などが含まれます。Google Chromeはこれらの点において、多くのベストプラクティスを取り入れています。

### インストーラ

エンタープライズは、Macと相性の良いインストーラへの手っ取り早いアクセスを望んでおり、DMGの再パッケージ化に管理者の時間を奪われることは望んでいません。Chromeチームは、作業の簡素化にフォーカスを置き、配布が簡単なPKGの提供を開始しました。

Chromeはエンタープライズ向けに以下のインストーラを提供しています。

- Stableおよびベータ版チャンネル向けPKGユニバーサルインストーラ (x86およびARM) (推奨の配布方法)
- Stableおよびベータ版チャンネル向けDMGユニバーサルインストーラ (x86およびARM)

[詳細はGoogle Chromeの企業向けインストーラページをご覧ください。](#)

## Mac向けにChromeをセットアップ

### Chromeブラウザクラウド管理

#### ブラウザを管理することの意味

管理者は、オンラインリソースにアクセスするための主要な手段であるブラウザをユーザのために最適化し、様々な情報セキュリティのガイドラインに沿った形で運用しなければなりません。Chromeには、データのセキュリティとユーザの生産性を維持するために管理者が活用できるポリシーや拡張ワークフローが膨大に用意されています。

#### 「Chromeブラウザクラウド管理」とは？

- Chromeブラウザクラウド管理は、Googleが掲げる現代におけるブラウザ管理へのアプローチです。これにより、管理者はエンタープライズ内のすべてのプラットフォームにおけるブラウザ導入を一元管理することができます。Chromeブラウザクラウド管理は現在、macOS、Windows、各種Linuxディストリビューション、Chrome OS、iOSに対応しており、2021年にはAndroidへの対応が開始されました。

Chromeブラウザクラウド管理では、さまざまなポリシーのプッシュ、ブックマークの管理、拡張機能のコントロールなどを、ユーザフレンドリーなインターフェイスから行うことができます。さらに管理者は、内蔵のレポート機能を利用してブラウザポスチャについて確認することができます。

Chromeブラウザクラウド管理の詳細とサインインは [こちら](#)から



## 「登録トークン」と「組織部門」

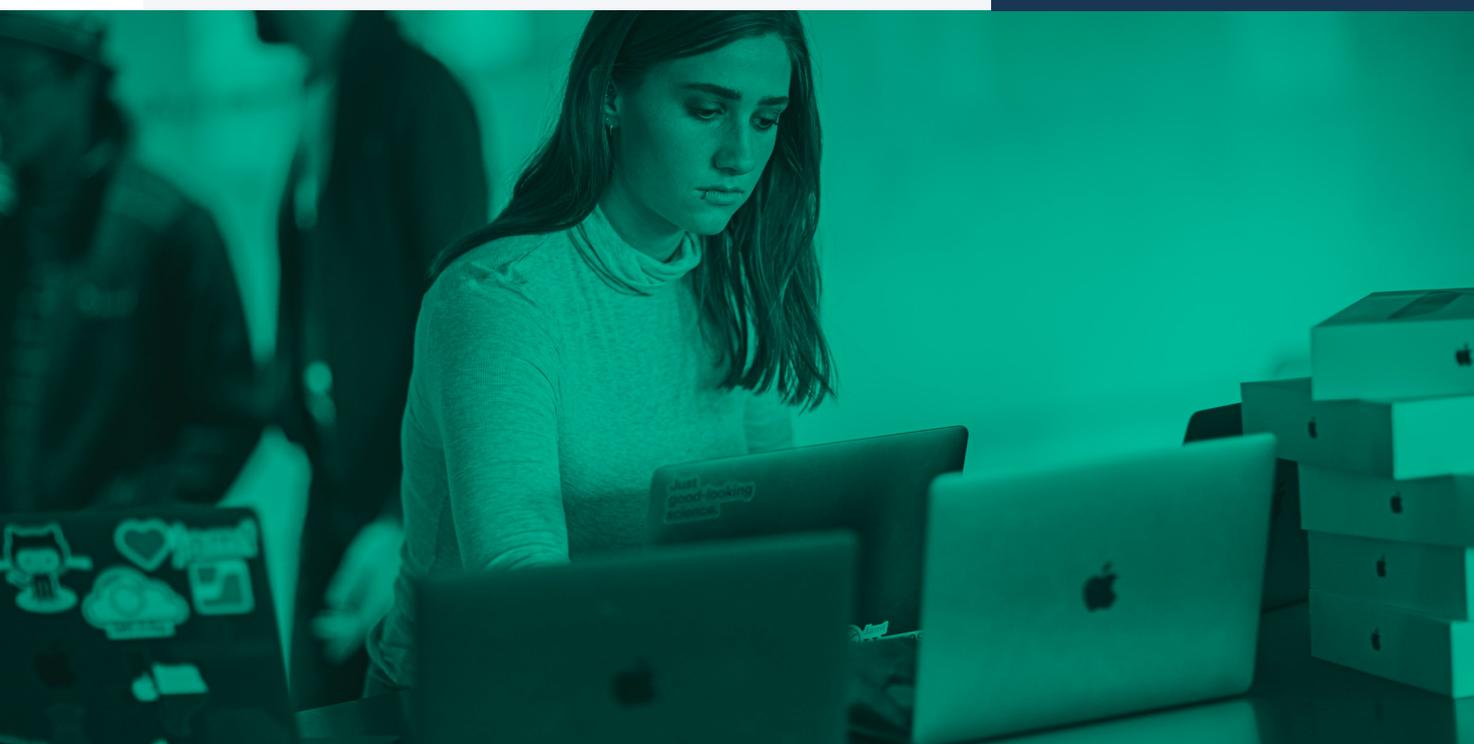
- 登録トークンは、ブラウザをクラウド管理ソリューションに登録する際に使われるものです。これをJamf Proに取り込むと、Macやモバイルデバイス上でのChromeの登録が簡単になります。また、このトークンを使うことにより、地域や使用状況にフォーカスした「組織部門」に基づいてデバイスをセグメント化することができます。管理者はこの組織部門を使って、管理者コンソールから利用できるさまざまなレポートをフィルタリングすることができます。トークンは、特定の組織部門に登録されたすべてのデバイスに共通します。

## 管理レベル

- Chromeでは、柔軟性に優れた管理を行うことが可能です。デフォルト設定により、オンプレミス管理がクラウド管理より優先されますが、この優先順位は管理者によって逆転させることができます。

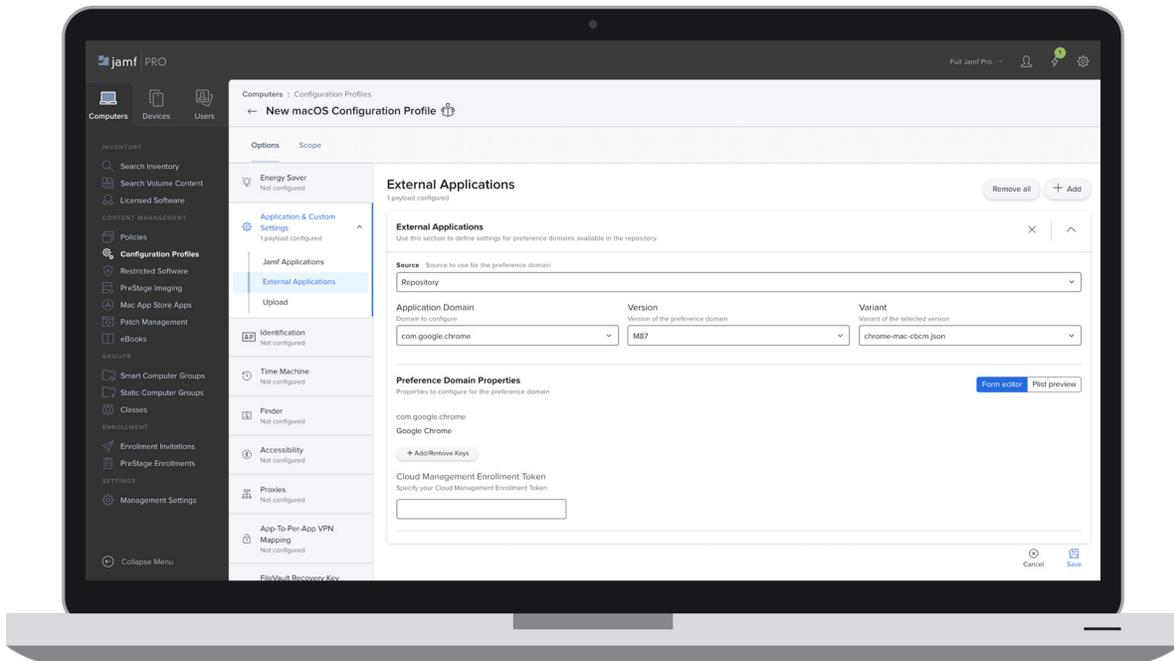
デバイスレベルのポリシーは常にユーザレベルのポリシーより優先され、ユーザがブラウザプロフィールにサインインした際に使用したGoogleアイデンティティに基づいて適用されます。これにより、管理者はすべてのChromeインスタンスに**共通のポリシーを強制適用**することができます。Chromeプロフィールにサインインしているユーザのアイデンティティに関係なく、Chromeはユーザレベルで設定されるさまざまなポリシーにおけるユーザエクスペリエンスを向上させます。

## 管理上の優先順位



## Jamf Proを使ってChromeブラウザクラウド管理にChromeを登録する方法

Jamfは登録トークンを構成するプロセスを非常にシンプルにします。管理者がしなければならないのは、Jamfの構成プロファイル内で[カスタムアプリケーションリポジトリからChromeを選択](#)し、該当する登録トークンを貼りつけてさまざまなデバイスやグループに割り当てることです。



### ポリシー

[Chromeポリシー](#)では、ブラウザのさまざまな機能や動作を設定することができます。環境設定からセキュリティプラクティスの強制適用までさまざまなポリシーが用意されていますが、特に多く導入されているポリシーは以下の通りです。

- ホームページ
- 再起動の通知
- Googleとの同期に関する動作
- クッキーと履歴の保存
- 企業管理のブックマーク
- シークレットモードの無効化
- プロキシの構成
- ポップアップブロックの強制適用

### 拡張機能

[拡張機能](#)を使用すると、ブラウザの機能をより強化することができます。Chromeブラウザクラウド管理には、管理者のために豊富な拡張機能管理ツールが用意されています。

#### 教育機関のための拡張機能管理

- 教育現場では、Chromeブラウザクラウド管理を利用することにより、ブラウザからの許可リクエストを通して拡張機能のインストールを制限することができます。Chromeウェブストア以外の場所からインストールされた拡張機能をブロックすることも可能で、例えば、VPNやプロキシ機能を提供しようとする拡張機能をインストールまたは実行できないようにすることができます。

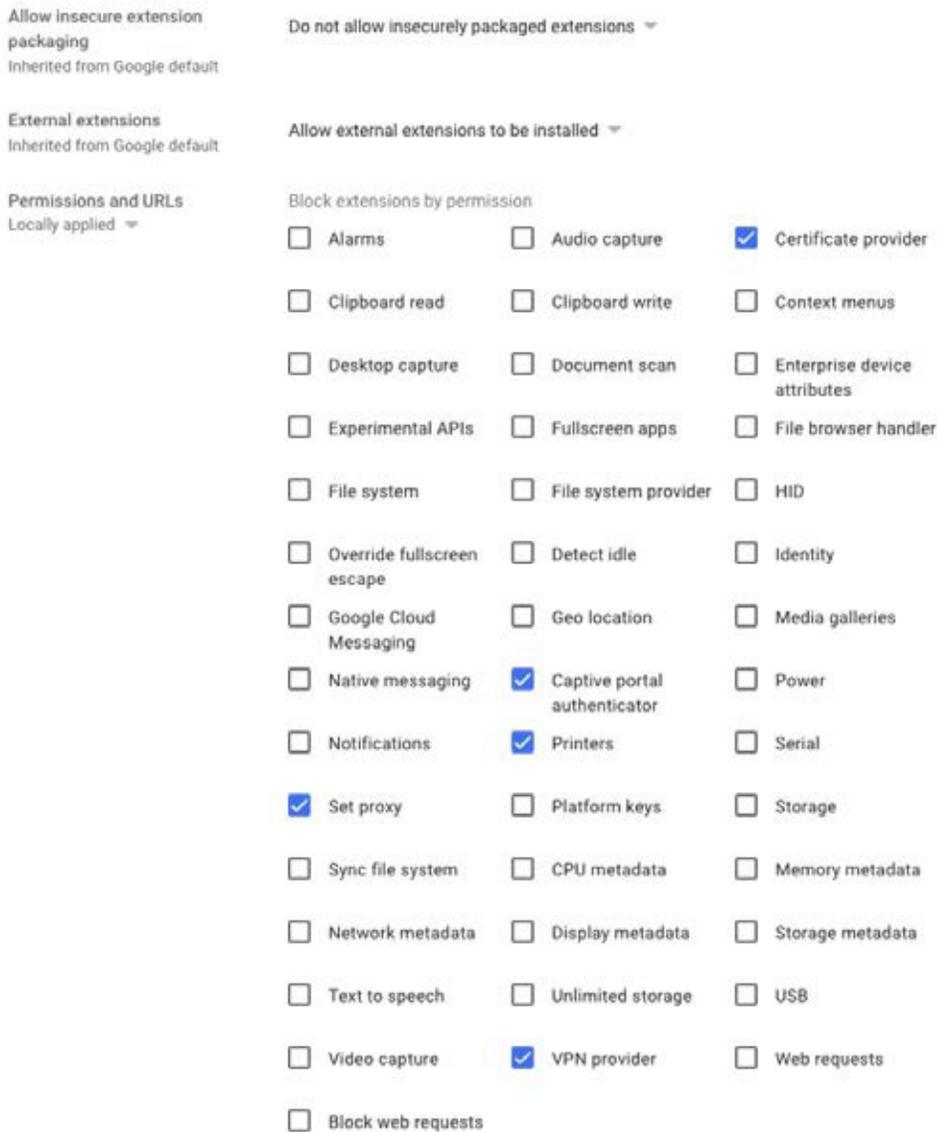
## BeyondCorp Enterprise、Jamf Pro、Chromeによる条件付きアクセス

近日中にJamfで利用可能

GoogleのゼロトラストソリューションであるBeyondCorp Enterpriseでは、管理者はネットワーク境界の代わりにアイデンティティやデバイス情報などのコンテキスト属性を使用して、コンプライアンスとセキュリティのフレームワークを構築することができます。Jamf Proの管理ステータスをアクセスポリシーに共有すると、ユーザが組織のリソースやSaaSアプリケーションへのアクセスを許可されているかどうかをBeyondCorp Enterpriseが判断します。この統合はChrome Extensionsの力を借りて実現しているため、このゼロトラストフレームワークの導入を行う管理者に対しては、ポリシーの強制適用に拡張機能管理を使用することが推奨されます。

[BeyondCorp Enterpriseの条件付きアクセスの詳細はJamf Marketplaceでご覧いただけます。](#)

### 許可による拡張機能管理



|   |  |  |
|---|--|--|
| Allow insecure extension packaging<br>Inherited from Google default | Do not allow insecurely packaged extensions ▾                    |  |
| External extensions<br>Inherited from Google default                | Allow external extensions to be installed ▾                      |  |
| Permissions and URLs<br>Locally applied ▾                           | Block extensions by permission                                   |  |
| <input type="checkbox"/> Alarms                                     | <input type="checkbox"/> Audio capture                           | <input checked="" type="checkbox"/> Certificate provider |
| <input type="checkbox"/> Clipboard read                             | <input type="checkbox"/> Clipboard write                         | <input type="checkbox"/> Context menus                   |
| <input type="checkbox"/> Desktop capture                            | <input type="checkbox"/> Document scan                           | <input type="checkbox"/> Enterprise device attributes    |
| <input type="checkbox"/> Experimental APIs                          | <input type="checkbox"/> Fullscreen apps                         | <input type="checkbox"/> File browser handler            |
| <input type="checkbox"/> File system                                | <input type="checkbox"/> File system provider                    | <input type="checkbox"/> HID                             |
| <input type="checkbox"/> Override fullscreen escape                 | <input type="checkbox"/> Detect idle                             | <input type="checkbox"/> Identity                        |
| <input type="checkbox"/> Google Cloud Messaging                     | <input type="checkbox"/> Geo location                            | <input type="checkbox"/> Media galleries                 |
| <input type="checkbox"/> Native messaging                           | <input checked="" type="checkbox"/> Captive portal authenticator | <input type="checkbox"/> Power                           |
| <input type="checkbox"/> Notifications                              | <input checked="" type="checkbox"/> Printers                     | <input type="checkbox"/> Serial                          |
| <input checked="" type="checkbox"/> Set proxy                       | <input type="checkbox"/> Platform keys                           | <input type="checkbox"/> Storage                         |
| <input type="checkbox"/> Sync file system                           | <input type="checkbox"/> CPU metadata                            | <input type="checkbox"/> Memory metadata                 |
| <input type="checkbox"/> Network metadata                           | <input type="checkbox"/> Display metadata                        | <input type="checkbox"/> Storage metadata                |
| <input type="checkbox"/> Text to speech                             | <input type="checkbox"/> Unlimited storage                       | <input type="checkbox"/> USB                             |
| <input type="checkbox"/> Video capture                              | <input checked="" type="checkbox"/> VPN provider                 | <input type="checkbox"/> Web requests                    |
| <input type="checkbox"/> Block web requests                         |  |  |

## Chromeブラウザクラウド管理ベータ版 による拡張機能

Chromeブラウザクラウド管理では、管理者は拡張機能リクエストのワークフローを構成することができます。Chrome ウェブストアには拡張機能を直接インストールする機能はなく、まず「リクエスト」ボタンを押す必要があります。リクエストの通知を受けた管理者は、拡張機能のインストールを許可または却下することができます。拡張機能リクエストが承認されると、同じ組織部門に属するすべてのユーザにその拡張機能をインストールする権限が付与されます。

この機能を検証してみたい管理者は、直接[Googleまでお問い合わせ](#)ください。

## リモートコマンド ベータ版

Chromeブラウザクラウド管理は、管理対象ブラウザに対して様々なリモートコマンドを実行する機能を管理者に提供します。現在、管理者は特定のブラウザプロファイルのキャッシュやクッキーをリモートで削除することができ、トラブルシューティングの最初の段階において効率的にユーザをサポートすることができます。ブラウザの強制再起動も含め、今後も様々なリモートコマンドが引き続き追加され、利用できるようになる予定です。

The screenshot displays the Chrome Cloud Management interface. On the left, under 'USERS & BROWSERS', there is a table of extension requests. On the right, a detailed view for the 'Dark Mode YT' extension is shown, including its ID, permissions, and risk score.

| Age                              | Request count | The latest request time |
|----------------------------------|---------------|-------------------------|
| makedaapoiacomickpepikoinclmagci | 1             | Jun 16, 2020, 12:48 PM  |
| Dark Mode YT                     | 1             | Jun 16, 2020, 12:52 PM  |
| Material Incognito Dark Theme    | 1             | Jun 16, 2020, 12:52 PM  |
| gellrmiohojhapemcjlbgndecifob    | 1             | Jun 16, 2020, 12:48 PM  |
| Custom Cursor for Chrome™        | 1             | Aug 16, 2020, 1:27 PM   |
| macOS Mojave Dark Mode           | 1             | Jun 16, 2020, 12:52 PM  |

**Dark Mode YT**

ID: ppdkhgfjldhkhkktfscugd  
[View in Chrome Web Store](#)

Approve  
Deny

**Permissions**  
This extension does not request any permissions.

**Devices**  
BLACKBANK

**Users**  
None

**Risk Score**  
TBD

## アップデートの構成

アップデートポリシーの管理は、ユーザのデバイス上のChromeが最新バージョンであることを確認するための最良の方法と言えます。バージョン管理を行う方法は複数ありますが、その中でもKeystoneはGoogle製品との相性も良く、信頼できるツールとして人気があります。

## Keystoneの構成

Keystoneは、Google Chromeに同梱されている支援アプリで、Google製品を最新の状態に保つために使われます。それでは、Keystoneをどのように活用すべきなのでしょう？強力かつ柔軟性に富んだ[Jamfのカスタム設定リポジトリ](#)を使用すると、Google Chromeのアップデートコントロールに関連するKeystoneポリシーを簡単に構成することができます。シンプルかつ使い勝手の良いインターフェースに必要なコントロールがすべて揃っており、管理者はたったの数クリックでポリシーを導入することができます。

The screenshot displays the Jamf Pro interface for configuring a 'New macOS Configuration Profile'. The left sidebar shows the navigation menu with 'Configuration Profiles' selected. The main content area is titled 'External Applications' and shows the configuration for the 'com.google.keystone' preference domain. The 'Source' is set to 'Repository'. The 'Application Domain' is 'com.google.keystone', the 'Version' is '1.0', and the 'Variant' is 'chrome-mac-keystone-jamf'. Below this, the 'Preference Domain Properties' section shows 'com.google.keystone' with 'Google Update Controls' and 'Update policies' sections. The 'Default Update Policy' is set to 'Always Allow Updates (recommended)'. The 'com.google.chrome' preference domain is also visible, with its 'Default Update Policy' also set to 'Always Allow Updates (recommended)'. The 'Target Version Prefix' is empty, and the 'UpdatesSuppressedStartHour' and 'UpdatesSuppressedStartMin' are both set to '0'.

## iPad/iPhoneでChromeをセットアップ

Chromeは、Appleのモバイルデバイスを含め、インターネットの閲覧が行われるすべての場所で使用できます。これにより、macOSとiOS/iPadOSのデバイス間で、統一されたシームレスな閲覧が可能となっています。

モバイル版Chromeの最新アップデートでは、AppConfigを使用したChromeブラウザクラウド管理の登録が可能になりました。これにより、管理対象のMacにおけるユーザエクスペリエンスをモバイルデバイスで再現することができます。

### AppConfigを使用したChromeブラウザクラウド管理

- 管理者は、AppConfigを通じて設定や構成をアプリと一緒に導入できます。この機能を活用して、ChromeはiOS/iPadOSのChromeブラウザクラウド管理にブラウザを登録します
- 今後のアップデートでより多くのポリシーをAppConfigで定義できるようになります

### ユーザ主導のデフォルト管理

- iOS 14で、ブラウザとメールのデフォルトアプリケーションを設定できる機能が導入されました。ユーザー主導型の環境設定が可能になったことにより、組織はChromeブラウザをデバイスにプッシュし、新しいデフォルト設定にユーザをオプトインさせることができるようになりました。このオプションは、[設定] → [Chrome] → [デフォルトのブラウザApp]から確認できます

この機能を検証してみたい管理者は、直接[Googleまでお問い合わせ](#)ください。

### Jamfで実現するAppleデバイスでのChrome活用

Chromeや、それをエンタープライズ向けにカスタマイズする機能は、Jamfで簡単に導入できます。プラットフォームとしてのChromeは、パーソナライズされたウェブエクスペリエンスや優れた生産性を可能にする様々な機能拡張やウェブアプリの出発点としての役割を担っています。

ぜひJamf ProでGoogle Chromeを導入、登録、管理し、組織のAppleフリートの運用に役立ててください。

詳細は[GoogleとJamfの統合](#)に関するリソースをご覧ください。Jamf Proにご興味をお持ちの方は、今すぐ無料トライアルを開始いただくことも可能です。

[トライアルに申し込む](#)

または、Apple販売代理店まで  
お問い合わせください。